

令和8年度								工 事 仕 様 書				市 単			
工 事 名		1－5－9水路歩道整備（R8）工事													
工 事 場 所		春日部市南四丁目地内													
路 河 川 名 称		1－5－9水路													
事 業 名		道路整備事業													
工 事 大 要		工事延長 L=40m 歩行者用水路蓋設置 N=78枚 管理用水路蓋設置 N=1枚													

案内図



工事箇所

割駅

1－5－9水路歩道整備（R8）工事
春日部市南四丁目地内

50m
1:1,000

駐輪場

変 更 理 由							
備 考							
地 区	(0001) 県南	労務費補正	1.02	機械経費(賃料)補正	1.00		
単価適用年月	(R0807) 令和08年07月						
工 期	当 初	自		至	令和 9年 2月 26日		
		日 数					
	変 更				至		
経費適用年月	令和08年07月						
主たる工種	道路維持工事						
施 工 地 域	市街地 (D I D 補正) (1) -1						
設 計	当 初 金 額			変 更 金 額			
	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
請 負	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
	請負増減額						
週休2日区分	閉所型 完全週休 2 日 (土日)						

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
道路維持・修繕		式			
	1				
_ 道路修繕		式			
	1				
__ 構造物撤去工		式			
	1				
__ _ 構造物取壊し工		式			
	1				
__ _ _ 舗装版切断		m			第1号一位代価表
	41				
__ _ _ 舗装版取壊し		m2			第2号一位代価表
	12				
__ _ _ 排水構造物撤去工		式			
	1				
__ _ _ 既設水路蓋撤去		枚			第3号一位代価表
	100				
__ _ _ 歩車道境界ブロック撤去		m3			第4号一位代価表
	1				
__ _ _ Co構造物撤去		m3			第5号一位代価表
	1				
__ _ _ 運搬処理工		式			
	1				

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — — —	As濁水運搬処理					式			第6号一位代価表
				1					
— — — —	As殻運搬処理					m3			第7号一位代価表
				1					
— — — —	Co殻運搬処理(有筋)					m3			第8号一位代価表
				5					
— — — —	Co殻運搬処理(無筋)					m3			第9号一位代価表
				1					
— — — —	残土運搬処理					m3			第10号一位代価表
				0.03					
— —	道路付属施設工					式			
				1					
— — —	排水構造物工					式			
				1					
— — — —	歩行者用水路蓋設置					枚			第11号一位代価表
				78					
— — — —	管理用水路蓋設置					枚			第12号一位代価表
				1					
— — — —	L形鋼設置					m			第13号一位代価表
				80					
— — — —	硬質塩化ビニル管(VP)設置					基			第14号一位代価表
				2					

本 工 事 費 内 訳 書								
工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
― ― 道路付属物工					式			
				1				
り) ― 歩車道境界ブロック（舗装あり）					m			第15号一位代価表
				36				
― ― 道路鋲設置					個			第16号一位代価表
				8				
― 単管柱設置（中間部）					基			第17号一位代価表
				7				
― 単管柱設置（端部）					基			第18号一位代価表
				2				
― 単管柱設置（端部ロープあり）					基			第19号一位代価表
				2				
― 【交通誘導警備員】					式			
				1				
― 【交通誘導警備員】					式			
				1				
― 〔交通誘導警備員〕					式			
				1				
― 交通誘導警備員B					人日			第20号一位代価表
― 直接工事費					式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書										
工事区分		工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
_ _ 共通仮設費計							式			
					1					
_ _ _ 共通仮設費（率分）							式			
					1					
_ 純工事費							式			
					1					
_ _ 現場管理費							式			
					1					
_ 工事原価計							式			
					1					
_ _ 一般管理費等							式			
					1					
工事価格							式			
					1					
_ 消費税相当額							式			
					1					
工事費合計							式			
					1					

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

経 費 根 拠 書		
項 目	内 訳	率 / 金額
◆経費計算情報		
経費適用年月	令和08年07月	
主たる工種	道路維持工事	
施工地域	市街地（D I D補正）（1）-1	
除雪工事補正	補正なし	
前払金支出割合	35%を超え40%以下	
契約保証の方法	金銭的保証	
工場管理・間接労務	計上しない	
技術者間接費	計上しない	
機器管理費	計上しない	
間接工事費率補正（任意乗算補正）		
共通仮設費率補正	1.02	
現場管理費率補正	1.03	

第1号一位代価表

舗装版切断

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断		m			第1号施工P
アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第2号一位代価表

舗装版取壊し

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎		m2			第2号施工P
アスファルト舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第3号一位代価表

既設水路蓋撤去

100.000 枚 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版		枚			第1号施工表
再利用撤去, 無し, 蓋版(各種), 40を超え170kg/枚以下, 無し, 無し	100				
合 計		枚			
	(1		当り		

第4号一位代価表

歩車道境界ブロック撤去

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし 鉄筋構造物, 機械施 工, 無し, 無し, 必要		m3			第2号施工表
	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第5号一位代価表

Co構造物撤去

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし 無筋構造物, 機械施 工, 無し, 無し, 必要		m3			第3号施工表
	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第6号一位代価表

As濁水運搬処理

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 10kmまで		台			
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後, 最終処分場に搬入 [焼却 又は溶融含まず]		m3			
	0.05				
合 計		式			

第7号一位代価表

As殻運搬処理

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬		m3			第3号施工 P
舗装版破碎，機械積込(小規模土工)，有り，11.0km以下，全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 越谷県土整備事務所 適用区分 As廃材	235				
合 計		m3			
	(1		当り		

第8号一位代価表

Co殻運搬処理(有筋)

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬		m3			第4号施工 P
コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし，機械積込，有り，5.7km以下，全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[有筋]	250				
合 計		m3			
	(1		当り		

第9号一位代価表

Co殻運搬処理(無筋)

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬		m3			第5号施工P
コンクリート(無筋)構造物ととりこわし、機械積込、有り、5.7km以下、全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[無筋]	235				
合 計		m3			
	(1		当り		

第10号一位代価表

残土運搬処理

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬		m3			第6号施工P
小規模、バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3)、土砂(岩塊・玉石混り土含む)、有り、4.5km以下	100				
建設発生土受入費(石灰)		m3			
(第1～第3種建設発生土) 地山	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第11号一位代価表

歩行者用水路蓋設置

100.000 枚 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版		枚			第4号施工表
据付け、無し、蓋版(各種)、40を超え170kg/枚以下、無し、無し	100				
合 計		枚			
	(1		当り		

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
プレキャスト集水枠 据付, 200kgを超え400kg以下, 無し, 機械費, 労務費のみ(1日未満用)		基			第7号施工P
	100				
管理用水路蓋		枚			
	100				
合 計		枚			
	(1		当り		
	)				

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 30mm以上200mm未満		孔			第8号施工P
	20				
アングル 100×75×7mm		m			
	10				
型枠 一般型枠, 均しコンクリート		m ²			第9号施工P
	0.03				
モルタル練 普通, 全ての費用		m ³			第10号施工P
	0.01				
ホールインアンカー 径×貫入長 10×40mm		本			
	20				
普通作業員		人			
合 計		m			
	(1		当り		

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 77mm以上90mm未満, 600mm以上800mm未満		孔			第11号施工P
	1				
暗渠排水管 据付, 直管, 50~150mm, 全ての費用		m			第12号施工P
	0.73				
生コンクリート 18-8-25(20)		m ³			
	0.01				
ウィーブホール G型 ウィーブホール G-75 L=200 フラップ 弁型		本			
	1				
合 計		基			

第15号一位代価表

歩車道境界ブロック（舗装あり）

10.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
歩車道境界ブロック 設置，各種600mm以下50kg以上100kg未満，1.66 個/m，再生クワッチャン RC-40，生コンクリート(各種)，有り	10	m			第13号施工 P
表層(車道・路肩部) 1.4m未満(仕上厚50mm以下)，50 mm，mm，mm，再生密粒度アスコン(20)，プライムコート PK-3，全ての費用	3	m2			第14号施工 P
間詰め路盤工（人力路盤施工） 20 mm，[RM-40] 再生粒調砕石（40～0）	3	m2			第5号施工表
合 計	(1	m	当り		)

第16号一位代価表

道路鋲設置

100.000 個 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
道路付属物設置工（道路鋲設置） 小型鋲，手間＋材料費，小型鋲 両面反射 貼付樹脂幅10cm，10個未満，夜間補正なし，時間制約補正なし	100	個			第7号施工表
合 計	(1	個	当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 30mm以上200mm未満		孔			第8号施工P
	4				
現場溶接 すみ肉脚長6mm		m			第15号施工P
	0.15				
単管パイプ 穴あけ加工		本			
	1				
固定ベース		個			
	1				
メッキアイナット M10		個			
	4				
メッキゼンネジ M10 L=1000		本			
	1				
単管キャップ プラ黄		個			
	1				
ホールインアンカー 径×貫入長 10×40mm		本			
	4				
合 計		基			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 30mm以上200mm未満		孔			第8号施工P
	4				
現場溶接 すみ肉脚長6mm		m			第15号施工P
	0.15				
単管パイプ 1M 穴あけ加工		本			
	1				
固定ベース		個			
	1				
メッキアイナット M10		個			
	2				
六角ボルト M10×70		本			
	2				
単管キャップ プラ黄		個			
	1				
ホールインアンカー 径×貫入長 10×40mm		本			
	4				
合 計		基			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 30mm以上200mm未満		孔			第8号施工P
	4				
現場溶接 すみ肉脚長6mm		m			第15号施工P
	0.15				
単管パイプ 1M 穴あけ加工		本			
	1				
固定ベース		個			
	1				
トラロープ 12Φ 100M巻き		巻			
	1				
メッキアイナット M10		個			
	2				
六角ボルト M10×70		本			
	2				
単管キャップ プラ黄		個			
	1				
ホールインアンカー 径×貫入長 10×40mm		本			
	4				
合 計		基			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			
合 計		人日			
	(1		当り		

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表) 蓋版

100.00 枚 当り

(WB821430)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	枚	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	再利用撤去
J02	夜間作業の有無	無し
J03	蓋版の種類	蓋版(各種)
J05	規格・仕様区分	40を超え170kg/枚以下
J06	時間的制約の有無	無し
J07	施工箇所における補正	無し

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) 構造物とりこわし

1.00 m3 当り

(WB824010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋構造物【構造物とりこわし】 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m3	当り		

	条件名称	入力名称
J01	構造物区分	鉄筋構造物
J02	工法区分	機械施工
J03	時間的制約の有無	無し
J04	夜間作業の有無	無し
J05	低騒音・低振動対策	必要

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表) 構造物とりこわし

1.00 m3 当り

(WB824010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
無筋構造物【構造物とりこわし】 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			
諸雑費（まるめ）	1.000	式			
合 計	1	m3	当り		

	条件名称	入力名称
J01	構造物区分	無筋構造物
J02	工法区分	機械施工
J03	時間的制約の有無	無し
J04	夜間作業の有無	無し
J05	低騒音・低振動対策	必要

第 0004 号 一位代価表(施工歩掛表) 蓋版

100.00 枚 当り

(WB821430)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			
側溝蓋	100.000	枚			
諸雑費（まるめ）	1.000	式			
合 計	1	枚	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	据付け
J02	夜間作業の有無	無し
J03	蓋版の種類	蓋版(各種)
J05	規格・仕様区分	40を超え170kg/枚以下
J06	時間的制約の有無	無し
J07	施工箇所における補正	無し

第 0005 号 一位代価表(施工歩掛表) 間詰め路盤工 (人力路盤施工)

100.00 m2 当り

(SP100600)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人			
再生粒度調整碎石 RM-40	2.540	m3			
ランマ運転		日			第6号施工表
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m2	当り		

条件名称
J01 全仕上り厚 (実数入力)
J02 路盤材料

入力名称
20 mm
[RM-40] 再生粒調碎石 (40～0)

第 0006 号 一位代価表(施工歩掛表) ランマ運転

1.00 日 当り

(SP100610)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー		L			
ランマ 質量60～80kg		供用日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

第 0007 号 一位代価表(施工歩掛表) 道路付属物設置工 (道路鋸設置)

1.00 個 当り

(SB812340)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
道路鋸設置工 小型鋸 貼付式 両面反射 樹脂製 設置幅10cm	1.000	個			
合 計	1	個	当り		

	条件名称	入力名称
J01	施工区分	小型鋸
J02	材料費区分	手間+材料費
J03	規格・仕様	小型鋸 両面反射 貼付樹脂幅10cm
J04	施工規模	10個未満
J05	夜間作業の補正	夜間補正なし
J06	時間制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし

第 0001 号 一位代価表(施工P構成表) 舗装版切断

1 m 当り

(CB430510)

施工P(機15.050%, 労58.430%, 材26.520%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm		10.24		K1
特殊作業員		19.96		R1
土木一般世話役		10.88		R2
普通作業員		8.92		R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ		22.39		Z1
ガソリン レギュラー		2.81		Z2
積算単価		標準単価		

J01	条件名称	入力名称
J02	舗装版種別	アスファルト舗装版
J05	費用の内訳	15cm以下 全ての費用

第 0002 号 一位代価表(施工 P 構成表) 舗装版破碎

1 m2 当り

(CB430310)

施工P(機30.650%, 労63.790%, 材 5.560%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破碎力550～980kN		21.16		K1
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋 回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		9.49		K2
運転手(特殊)		28.25		R1
普通作業員		24.76		R2
土木一般世話役		10.78		R3
軽油		5.56		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	舗装版種別	アスファルト舗装版
J02	障害等の有無	無し
J03	騒音振動対策	必要
J04	舗装版厚	15cm以下
J06	積込作業の有無	有り
J07	費用の内訳	全ての費用

第 0003 号 一位代価表(施工P構成表) 殻運搬

1 m3 当り

(CB227010)

施工P(機20.250%, 労71.030%, 材 8.720%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		20.25		K1
運転手(一般)		71.03		R1
軽油		8.72		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称	入力名称
J01 殻発生作業	舗装版破碎
J02 積込工法区分	機械積込(小規模土工)
J03 DID区間の有無	有り
J10 運搬距離(km)(DID区間有)	11.0km以下
J13 費用の内訳	全ての費用

第 0004 号 一位代価表(施工P構成表) 殻運搬

1 m3 当り

(CB227010)

施工P(機40.770%, 労44.820%, 材14.410%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		40.77		K1
運転手(一般)		44.82		R1
軽油		14.41		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称	入力名称
J01 殻発生作業	コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし
J02 積込工法区分	機械積込
J03 DID区間の有無	有り
J04 運搬距離(km)(DID区間有無)	5.7km以下
J13 費用の内訳	全ての費用

第 0005 号 一位代価表(施工P構成表) 殻運搬

1 m3 当り

(CB227010)

施工P(機40.770%, 労44.820%, 材14.410%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		40.77		K1
運転手(一般)		44.82		R1
軽油		14.41		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	殻発生作業	コンクリート(無筋)構造物とりこわし
J02	積込工法区分	機械積込
J03	DID区間の有無	有り
J04	運搬距離(km)(DID区間有無)	5.7km以下
J13	費用の内訳	全ての費用

第 0006 号 一位代価表(施工P構成表) 土砂等運搬

1 m3 当り

(CB210110)

施工P(機20.250%, 労71.030%, 材 8.720%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		20.25		K1
運転手(一般)		71.03		R1
軽油		8.72		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	土砂等発生現場	小規模
J02	積込機種・規格	バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3)
J03	土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)
J04	DID区間の有無	有り
J16	運搬距離(km)(DID区間有)	4.5km以下

第 0007 号 一位代価表(施工P構成表) プレキャスト集水桝

1 基 当り

(CB222800)

施工P(機12.150%, 労84.550%, 材 3.300%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊		11.47		K1
運転手(特殊)		43.62		R1
普通作業員		19.14		R2
土木一般世話役		11.68		R3
特殊作業員		5.33		R4
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	据付
J02	製品質量(kg/基)	200kgを超え400kg以下
J03	基礎碎石の有無	無し
J04	費用の内訳	機械費,労務費のみ(1日未満用)

第 0008 号 一位代価表(施工P構成表) コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 1 孔 当り
(CB224410) 施工P(機 2.150%, 労95.530%, 材 2.320%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 2kVA		1.03		K1
電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ38～40mm		0.72		K2
特殊作業員		45.54		R1
普通作業員		18.55		R2
土木一般世話役		13.59		R3
ガソリン レギュラー		1.89		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
削孔深さ

入力名称
30mm以上200mm未満

第 0009 号 一位代価表(施工 P 構成表) 型枠

1 m2 当り

(CB240210)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
型わく工		58.78		R1
普通作業員		19.9		R2
土木一般世話役		6.07		R3
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 型枠の種類
J02 構造物の種類

入力名称
一般型枠
均しコンクリート

第 0010 号 一位代価表(施工 P 構成表) モルタル練

1 m3 当り

(CB240060)

施工P(機 0.000%, 労82.040%, 材17.960%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		54.42		R1
土木一般世話役		27.46		R2
セメント(普通ポルトランド) 25kg袋入		12.48		Z1
コンクリート用骨材 砂 洗い 細目		5.48		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 セメント種類
J02 費用の内訳

入力名称
普通
全ての費用

第 0011 号 一位代価表(施工 P 構成表) コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 1 孔 当り
(CB224430) 施工P(機 3.690%, 労69.970%, 材26.340%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリート穿孔機[電動式コアボーリングマシン] 簡易仕様型 最大穿孔径25cm		2.04		K1
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 3kVA		1.17		K2
特殊作業員		43.28		R1
普通作業員		11.61		R2
土木一般世話役		5.96		R3
ダイヤモンドビット 90.8mm スタンダード		22.55		Z1
ガソリン レギュラー		3.3		Z2
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	削孔径	77mm以上90mm未満
J02	削孔深さ	600mm以上800mm未満

第 0012 号 一位代価表(施工 P 構成表) 暗渠排水管

1 m 当り

(CB222770)

施工P(機 0.000%, 労51.180%, 材48.820%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		36.39		R1
土木一般世話役		14.79		R2
暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水 管		48.82		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
J01 作業区分
J02 管種別
J03 呼び径
J05 費用の内訳

入力名称
据付
直管
50～150mm
全ての費用

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
小型バックホウ(クローラ)[後方超小 旋回クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 0.9t吊		1.45		K1
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		0.29		K2
普通作業員		19.75		R1
特殊作業員		16.31		R2
土木一般世話役		10.21		R3
型わく工		8.55		R4
歩車道境界ブロック 両面 150×190×200×600(A)		27.51		Z1
生コンクリート 18-8-25(20)		9.27		Z2
軽油		0.73		Z3
再生クラッシャーラン RC-40		0.63		Z4
積算単価		標準単価		

条件名称
 J01 作業区分
 J02 ブロック規格
 J03 m当り歩車道境界ブロック使用量
 J04 基礎碎石規格

入力名称
 設置
 各種600mm以下50kg以上100kg未満
 1.66 個/m
 再生クラッシャーラン RC-40

J05 均し基礎コンクリート規格
J06 養生工の有無

生コンクリート(各種)
有り

第 0014 号 一位代価表(施工P構成表) 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り

(CB410260)

施工P(機 0.430%, 労44.340%, 材55.230%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5～0.6t		0.24		K1
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg		0.13		K2
特殊作業員		19.57		R1
普通作業員		14.05		R2
土木一般世話役		4.28		R3
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(20)		50.52		Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		4.48		Z2
ガソリン レギュラー		0.17		Z3
軽油		0.03		Z4
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
平均幅員
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下
J05 材料
J06 瀝青材料種類
J07 費用の内訳

入力名称
1.4m未満(仕上厚50mm以下)
50 mm
再生密粒度アスコン(20)
プライムコート PK-3
全ての費用

第 0015 号 一位代価表(施工 P 構成表) 現場溶接

1 m 当り

(CB431580)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
溶接工		78.61		R1
土木一般世話役		16.63		R2
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
溶接種別

入力名称
すみ肉脚長6mm

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	蓋版 再利用撤去，無し，蓋版(各種)，40を超え170kg/枚以下，無し，無し	枚		WB821430
第0002号施工表	構造物とりこわし 鉄筋構造物，機械施工，無し，無し，必要	m3		WB824010
第0003号施工表	構造物とりこわし 無筋構造物，機械施工，無し，無し，必要	m3		WB824010
第0004号施工表	蓋版 据付け，無し，蓋版(各種)，40を超え170kg/枚以下，無し，無し	枚		WB821430
第0005号施工表	間詰め路盤工（人力路盤施工） 20 mm，[RM-40] 再生粒調砕石（40～0）	m2		SP100600
第0006号施工表	ランマ運転	日		SP100610
第0007号施工表	道路付属物設置工（道路鋸設置） 小型鋸，手間＋材料費，小型鋸 両面反射 貼付樹脂幅10cm，10個未満，夜間補正なし，時間制約補正なし	個		SB812340
第0001号施工P	舗装版切断 アスファルト舗装版，15cm以下，全ての費用	m		CB430510
第0002号施工P	舗装版破碎 アスファルト舗装版，無し，必要，15cm以下，有り，全ての費用	m2		CB430310
第0003号施工P	殻運搬 舗装版破碎，機械積込(小規模土工)，有り，11.0km以下，全ての費用	m3		CB227010
第0004号施工P	殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし，機械積込，有り，5.7km以下，全ての費用	m3		CB227010

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0005号施工P	殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 5.7km以下, 全ての費用	m3		CB227010
第0006号施工P	土砂等運搬 小規模, バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 4.5km以下	m3		CB210110
第0007号施工P	プレキャスト集水桝 据付, 200kgを超え400kg以下, 無し, 機械費, 労務費のみ(1日未満用)	基		CB222800
第0008号施工P	コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 30mm以上200mm未満	孔		CB224410
第0009号施工P	型枠 一般型枠, 均しコンクリート	m2		CB240210
第0010号施工P	モルタル練 普通, 全ての費用	m3		CB240060
第0011号施工P	コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 77mm以上90mm未満, 600mm以上800mm未満	孔		CB224430
第0012号施工P	暗渠排水管 据付, 直管, 50~150mm, 全ての費用	m		CB222770
第0013号施工P	歩車道境界ブロック 設置, 各種600mm以下50kg以上100kg未満, 1.66 個/m, 再生クラッシュラン RC-40, 生コンクリート(各種), 有り	m		CB422510
第0014号施工P	表層(車道・路肩部) 1.4m未満(仕上厚50mm以下), 50mm, mm, mm, 再生密粒度アスコン(20), プライムコート PK-3, 全ての費用	m2		CB410260
第0015号施工P	現場溶接 すみ肉脚長6mm	m		CB431580

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

工事特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工 事 名 1－5－9水路歩道整備（R8）工事
- ・工事場所 春日部市南四丁目地内

(共通事項)

第3条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、本工事に係る再生資源利用【促進】計画書を作成し、施工計画書に含め各1部提出する。また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、再生資源利用【促進】実施書を作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○ 再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の土砂を搬入する工事
- ② 500 t以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200 t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終請負金額100万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の建設発生土を搬出する工事
- ② アスコン塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t以上搬出する工事
- ③ 最終請負金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託計画を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受けること。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

(建設発生土の搬出)

第4条 建設発生土は、以下に示す土質改良プラントへ搬出し、受入地までの片道運搬距離は仕様書によるものとする。

ア 土質改良プラント 埼玉県内の石灰改良プラント

2. 受注者は500m³以上の建設発生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例（埼玉県土砂条例）に基づき、土砂排出届書を受理担当機関へ提出する。
3. 受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに建設発生土の搬出情報を郵便・FAX等で提供し、その写しを監督員に提出する。

(建設廃棄物の再資源化等)

- 第5条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設としなければならない。
- なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が廃棄物となったものである。
- 2 受注者は、契約前「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。
 - 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、監督員に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用【促進】実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(再生資材の利用)

第6条 下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資材名	規 格	備 考
再生密粒度As	(20)－50	本線部（表層）
再生粒調砕石	RM-40	上層路盤
再生切込砕石	RC-40	埋戻し

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な場合は、新材への設計変更の対象とする。

(週休2日制モデル工事)

第7条 本工事は、春日部市「週休2日制モデル工事（現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、春日部市「週休2日制モデル工事」試行要領によるものとする。試行要領は、春日部市ホームページで確認すること。

○春日部市ホームページ

https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu_keiyaku/seidogaiyo/ken-setugyouhatarakikatakaikaku/34458.html

(情報システムの活用)

第8条 本工事は、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」第3条第1項に基づき、情報共有システムを活用すること。

実施にあたっては、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」に基づくものとするので予め市のウェブページを参照すること。

○春日部市ホームページ

https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu_keiyaku/seidogaiyo/ken-setugyouhatarakikatakaikaku/34460.html

(その他)

第9条 工事完成図書については、検査完了後、下記の電子データをCD-R等で納品しなければならない。

- ・材料承諾書類一式
- ・完成図書（PDF・CADデータ）
- ・工事写真
- ・その他監督員が必要と認めるもの

2 当該工事区間は一ノ割駅前であり多くの人が利用するため、利用者の安全を十分に確保するなど最大限の配慮を行うこと。

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

工 事 名 1－5－9水路歩道整備（R8）工事

工事場所 春日部市南四丁目地内

(濁水の処理)

第3条 受注者は、回収した濁水を適切な処理を行わなければならない。

なお、本工事における設計図書では、下記の処理方法で処分することを想定しているが、契約締結時に発注者と受注者の間で確認される事項であるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

種類及び処理量	汚泥（油分を含む汚泥）、0.05m ³
処理方法	中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却含まず）

(共通事項)

第4条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。

2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。

3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。

4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「マニフェスト」という。）により管理するものとする。

(提出書類)

第5条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第4条第2項及び第3項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、工事完成後速やかにマニフェストを監督員に提示し、確認を受けなければならないものとする。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

(その他)

第6条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。

2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

1－5－9水路歩道整備（R8）工事

春日部市南四丁目地内

数量計算書

1. 数量総括表

[illegible]

構造物撤去工

2. 構造物撤去工

数量集計表

[illegible]

2-1. 構造物撤去工

規 各	計 算 式	設 計 数 量
構造物取壊し工		
舗装版切断 15cm以下	$L = 40 \text{ m} + 0.3 \text{ m} \times 2 \text{ 箇所} = 40.6 \text{ m}$	40.6 m
舗装版破碎	$A = 40 \text{ m} \times 0.3 \text{ m} = 12.0 \text{ m}^2$	12.0 m ²
排水構造物撤去工		
既存水路蓋 撤去 (有筋)	$N = 40 \text{ m} / 0.4 \text{ m} = 100 \text{ 枚}$	100 枚
歩車道境界ブロック撤去 (有筋)	$N = \frac{18.0}{200 \times 200 \times 600} \text{ 個}$	18.0 個
	$V = (200 \times 200 \times 600) \times 18.0 \text{ 個} = 0.43 \text{ m}^3$	0.4 m ³
Co構造物撤去 エブロン(無筋)	$V = (300 \times 80) \times 40.0 \text{ m} = 0.96 \text{ m}^3$	1.0 m ³
運搬処理工		
As切断濁水処理	$V = 40.6 \times 0.13 / 100 = 0.05 \text{ m}^3$	0.05 m ³
As切断濁水運搬	$N = 1.0 \text{ 台}$	1.0 台
As殻運搬処理	$V = 12.0 \times 0.07 = 0.84 \text{ m}^3$	0.8 m ³
(コンクリート削孔)	$V = 0.0017 \times \frac{2}{\text{箇所}} = 0.0035 \text{ m}^3$	0.0035 m ³
	合 計 = 0.84 m ³	0.84 m ³
Co殻運搬処理(有筋)		
既存水路蓋 撤去	$V = (400 \times 1500 \times 70) \times 100.0 \text{ 枚} = 4.2 \text{ m}^3$	4.2 m ³
歩車道境界ブロック撤去	$V = (200 \times 200 \times 600) \times 18.0 \text{ 個} = 0.43 \text{ m}^3$	0.4 m ³
	合 計 = 4.63 m ³	4.6 m ³
Co殻運搬処理(無筋)		
Co構造物撤去	$V = (300 \times 80) \times 40.0 \text{ m} = 0.96 \text{ m}^3$	1.0 m ³
コンクリート削孔	$V = 0.0015 \times \frac{2}{\text{箇所}} = 0.003 \text{ m}^3$	0.003 m ³
	合 計 = 0.96 m ³	1.0 m ³
残土運搬処理	$V = 0.015 \times \frac{2}{\text{箇所}} = 0.03 \text{ m}^3$	0.03 m ³

道路付属施設工

3. 道路付属施設工

数量集計表

[illegible]

3-1. 道路付属施設工

規 各	計 算 式	設 計 数 量
排水構造物設置工	$L = \frac{40.0 \text{ m}}{\text{施工延長}}$	
歩行者用水路蓋設置	$N = (40.0 - 1.0) / 0.5 = \frac{78.0 \text{ 枚}}{100 \times 500 \times 1500}$	78.0 枚
管理用水路蓋設置	$N = \frac{1.0 \text{ 枚}}{100 \times 1000 \times 1500}$	1.0 枚
L形鋼設置	$L = 40.0 \text{ m} \times 2 \text{ 箇所} = 80.0 \text{ m}$	80.0 m
硬質塩化ビニル管（VP）設置	$N = 2.0 \text{ 基}$	2.0 基
道路付属物工		
歩車道境界ブロック設置	$L = 40.0 \text{ m} - 2.0 \text{ m} - 2.0 \text{ m} = 36.0 \text{ m}$	36.0 m
道路鋸設置	$N = 36.0 \text{ m} / 5 \text{ m} = 7.2 \text{ 個} \approx 8.0 \text{ 個}$	8.0 個
単管柱設置（中間部）	$N = 7.0 \text{ 基}$	7.0 基
単管柱設置（端部）	$N = 2.0 \text{ 基}$	2.0 基
単管柱設置（端部ロープあり）	$N = 2.0 \text{ 基}$	2.0 基

3-2. 単位数量計算書

L形鋼設置

10.0 m 当 た り

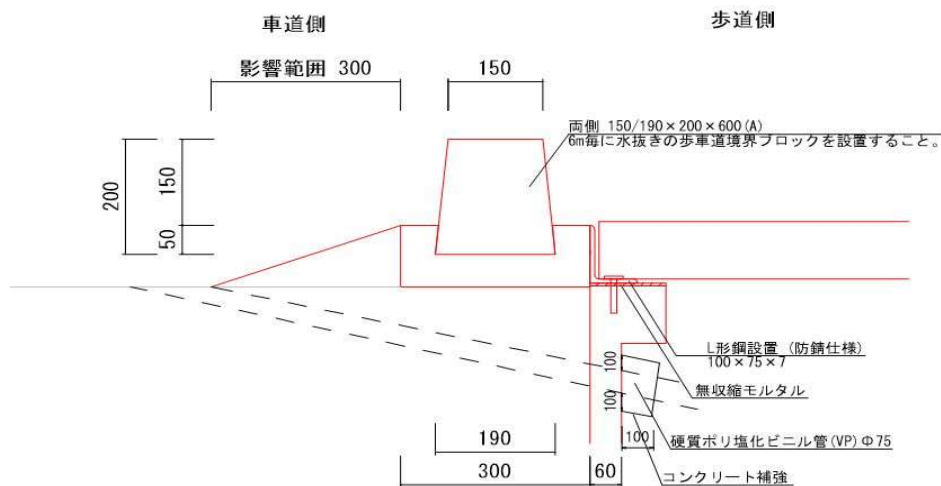
規 格	計 算 式	設計数量
L型鋼アングル	L = 10.0 m	10.0 m
アンカー	N = 10.0 m × 2.0 本/m = 20.0 本	20.0 本
無収縮モルタル	V = 10.0 m × 0.1 m × 0.003 m = 0.003 m3	0.01 m3
型枠	A = 0.003 m × 10.0 m = 0.03 m2	0.03 m2
コンクリート削孔	N = 20 孔	20 孔

3-3. 単位数量計算書

硬質塩化ビニル管（VP）設置

1 基 当 た り

歩車道境界ブロック 標準横断図 S=1/10



硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) の設置場所については、監督員と確認すること

規 格	計 算 式	設計数量
コンクリート削孔	$N = 1 \text{ 孔}$	1 孔
既設アスファルト	$V = \left(\frac{0.089}{\Phi} \times \frac{0.089}{\Phi} \times \pi \right) \times \frac{0.07}{\text{舗装厚}} = 0.0017 \text{ m}^3$	0.0017 m ³
既設コンクリート	$V = \left(\frac{0.089}{\Phi} \times \frac{0.089}{\Phi} \times \pi \right) \times \frac{0.06}{\text{厚み}} = 0.0015 \text{ m}^3$	0.0015 m ³
土量	$V = \left(\frac{0.089}{\Phi} \times \frac{0.089}{\Phi} \times \pi \right) \times \left(\frac{0.3 + 0.3}{\text{影響範囲+歩車道ブロック}} \right) = 0.015 \text{ m}^3$	0.015 m ³
硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	$N = \left(\frac{0.3 + 0.3 + 0.06 + 0.07}{\text{影響範囲+歩車道ブロック+水路厚+舗装厚}} \right) = 0.73 \text{ m}$	0.73 m
コンクリート補強 σ _{ck} =18N/mm ²	$V = \left(\left(\frac{0.1 + 0.089}{2} \right) \times \left(\frac{0.1 + 0.089}{2} \right) \times \pi \right) - \left(\frac{0.089}{2} \times \frac{0.089}{2} \times \pi \right) \times 0.1 = 0.01 \text{ m}^3$	0.01 m ³

3-4. 單位數量計算書

歩車道境界ブロック設置

10.0 m 当 たり

The figure consists of two parts: a plan view and a standard cross-section.

Plan View (S=1/200): Shows the layout of the sidewalk boundary blocks. Key features include:

- Block numbers: No. 0-40, No. 0-20, No. 0-1, No. 0-2.
- Dimensions: Block length L=18.0m, block width L=2.0m, total length L=40.0m.
- Manholes: 既設歩車道境界ブロック撤去 (Existing sidewalk boundary block removal), 歩行者用水路蓋 N=78枚 / 管理用水路蓋 N=1枚 (Pedestrian water cover N=78 / Management water cover N=1).
- Ground levels: 既設歩車道境界ブロック撤去 (Existing sidewalk boundary block removal), 歩行者用水路蓋 N=78枚 / 管理用水路蓋 N=1枚.

Standard Cross-section (S=1/10): Shows the block's profile and its placement relative to the road and sidewalk. Key features include:

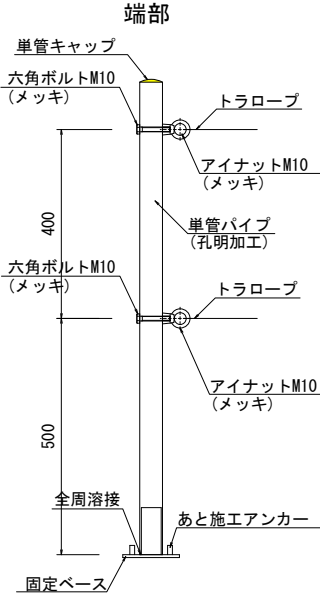
- Block dimensions: 150/190x200x600 (A).
- Block placement: 6mごとに水抜ききの歩車道境界ブロックを設置すること (Install a water-drainage sidewalk boundary block every 6m).
- Reinforcement: L形鋼設置 (防錆仕様) 100x75x7 (L-shaped steel installation (anti-rust specification) 100x75x7).
- Mortar: 無収縮モルタル (Non-shrink mortar).

規 格	計	算	式	設計数量
歩車道境界ブロック	コンクリート σck=18N/mm2	型枠	舗装工	車道舗装
A型 (150/190×200×600)				
6mごとに水抜ききの歩車道境界ブロックを設置すること。				
	L = 10 m / 0.6 m	V = ((0.1 × 0.3) - (0.19 × 0.05)) × 10 m = 0.20 m3	= 16.7 個	16.7 個
	A = (0.1 + 0.1) × 10 m	A = 10.0 m × 0.3 m	= 3.0 m2	3.0 m2
	A = 10.0 m × 0.3 m	A = 10.0 m × 0.3 m	= 3.0 m2	3.0 m2

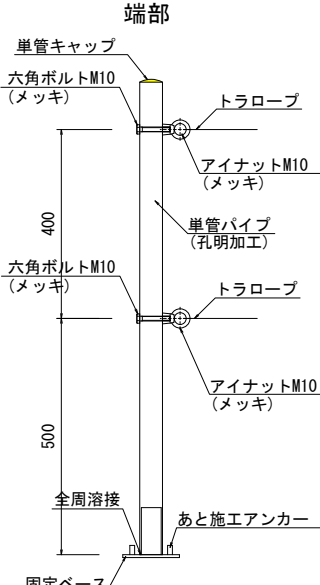
3-5. 単位数量計算書

単管柱設置（中間部）		1 基 当 た り	
中間部			
規 格	計 算 式		設計数量
コンクリート削孔	N	= 4 孔	4 孔
現場溶接	$L = 0.048 \times \pi$	= 0.151 m	0.15 m
単管パイプ	N	= 1 本	1 本
固定ベース	N	= 1 個	1 個
あと施工アンカー	N	= 4 本	4 本
メッキアイナット	N	= 4 個	4 個
全ネジ（メッキ） M10 x 250	N	= 1 本	1.0 本
単管キャップ	N	= 1 個	1 個

3-6. 単位数量計算書

単管柱設置（端部）		1 基 当 た り	
 端部 単管キャップ 六角ボルトM10 (メッキ) トラロープ アイナットM10 (メッキ) 単管パイプ (孔明加工) 六角ボルトM10 (メッキ) トラロープ アイナットM10 (メッキ) 400 500 全周溶接 あと施工アンカー 固定ベース			
規 格	計	算 式	設計数量
コンクリート削孔	N	= 4 孔	4 孔
現場溶接	$L = 0.048 \times \pi$	= 0.151 m	0.15 m
単管パイプ	N	= 1 本	1 本
固定ベース	N	= 1 個	1 個
あと施工アンカー	N	= 4 本	4 本
メッキアイナット	N	= 2 個	2 個
六角ボルト(メッキ) M10 x 70	N	= 2 個	2 個
単管キャップ	N	= 1 個	1 個

3-7. 単位数量計算書

単管柱設置（端部ロープあり）	1 基 当 た り		
			
規 格	計	算 式	設計数量
コンクリート削孔	N	= 4 孔	4 孔
現場溶接	$L = 0.048 \times \pi$	= 0.151 m	0.15 m
単管パイプ	N	= 1 本	1 本
固定ベース	N	= 1 個	1 個
あと施工アンカー	N	= 4 本	4 本
メッキアイナット	N	= 2 個	2 個
六角ボルト(メッキ) M10 x 70	N	= 2 個	2 個
単管キャップ	N	= 1 個	1 個
トラロープ (全体で1巻のみ)	N	= 1 巻	1 巻

全体一般図

整備一般図 S=1/200

施工延長 L=40.0m

道路境界鉄 N=8個

歩車道境界ブロック L=18.0m

歩車道境界ブロック L=18.0m

間口 L=2.0m

間口 L=2.0m

硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 設置

硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 設置

No. 0-40

No. 0-20

No. 0

No. 1

No. 2

計画高さ : 9.952

現況高さ : 9.922

単管柱設置 N=5基

単管柱設置 N=6基

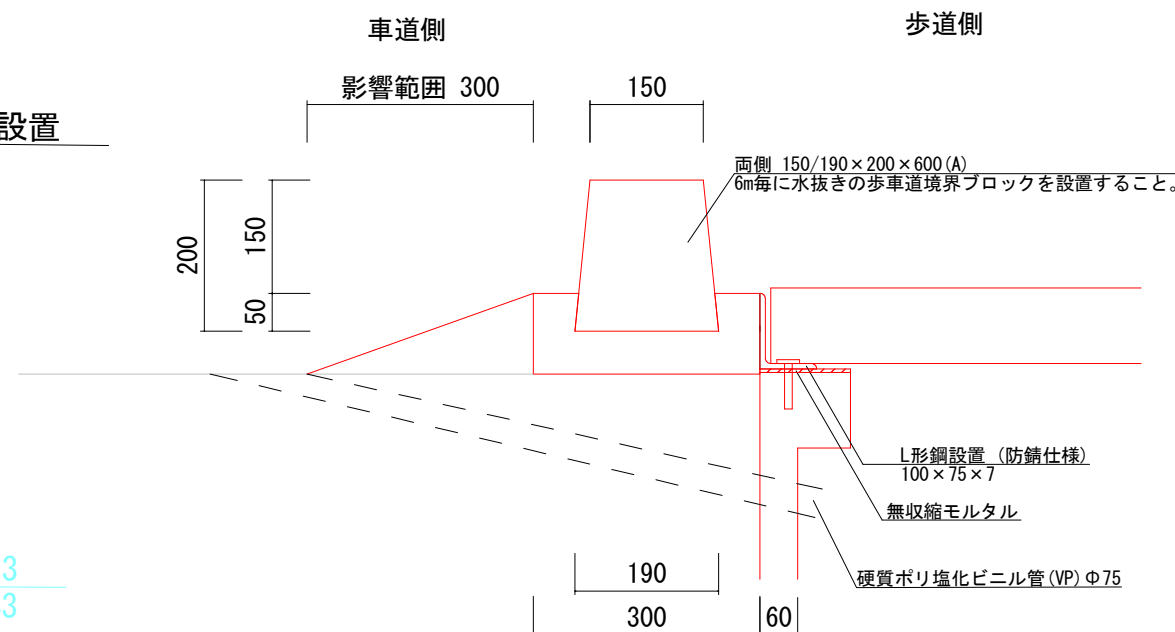
歩行者用水路蓋 N=78枚 / 管理用水路蓋 N=1枚

既設歩車道境界ブロック撤去 N=18個

計画高さ : 10.067

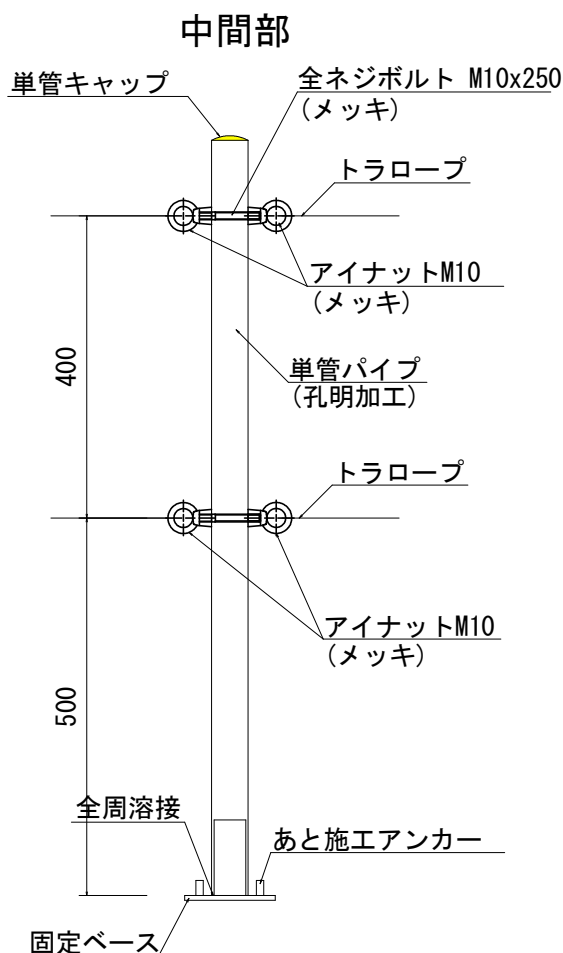
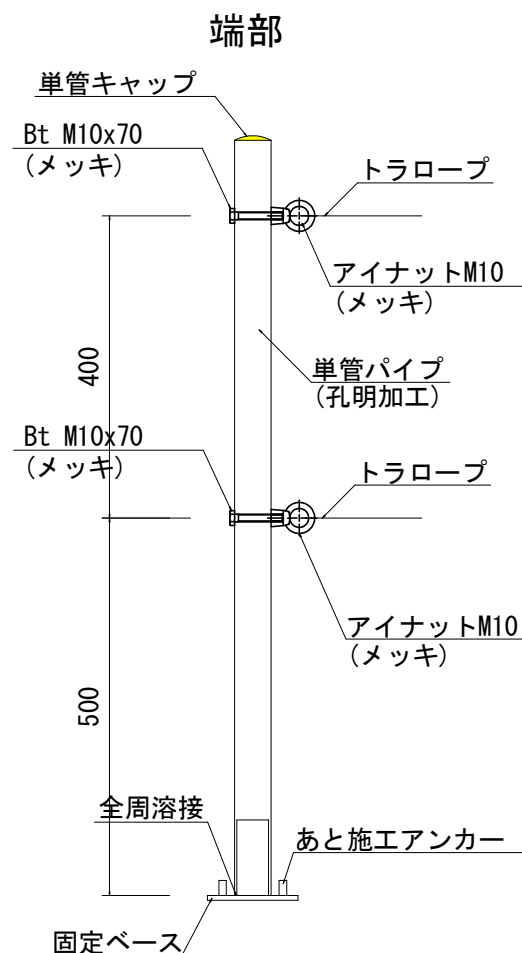
現況高さ : 10.067

歩車道境界ブロック 標準横断図 S=1/10



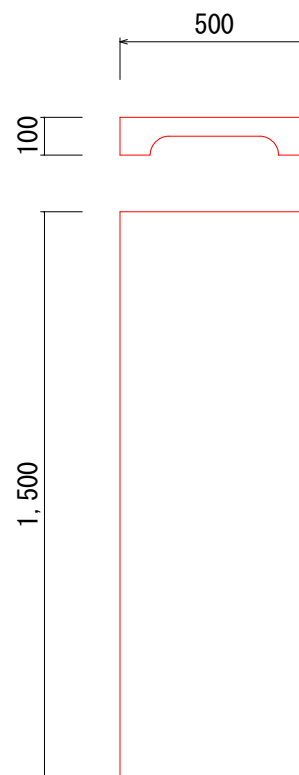
硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) の設置場所については、監督員と確認すること

単管柱 詳細図 S=1/10

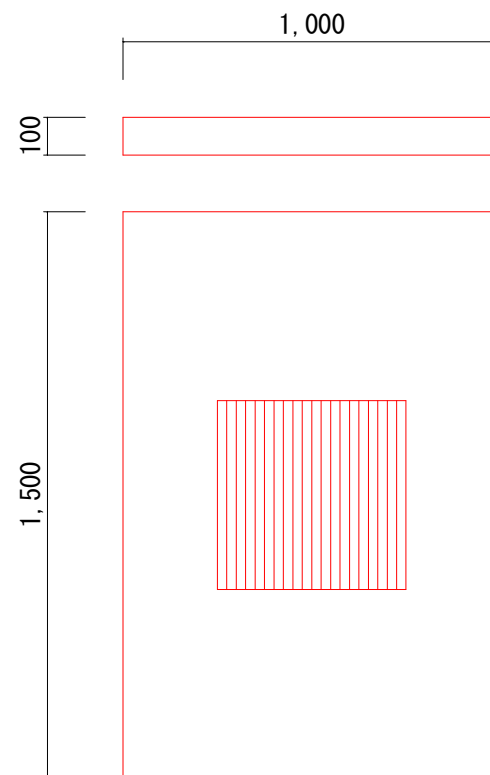


水路蓋 展開図 S=1/20

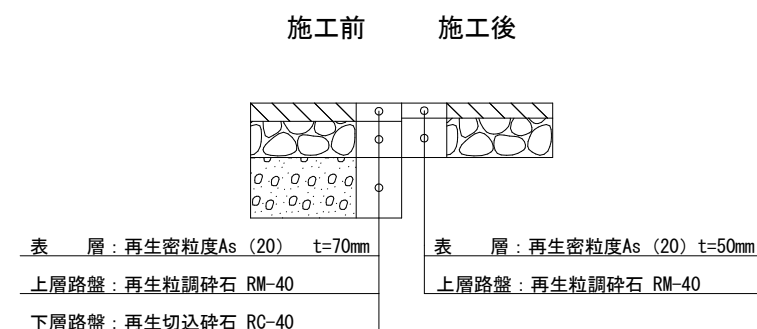
歩行者用水路蓋
1,500 × 500 × 100



管理用水路蓋
1,500 × 1,000 × 100



舗装組成構造図 S=Free



図面サイズ : A3

工事名称	1-5-9水路歩道整備 (R8) 工事		
工事場所	春日部市南四丁目地内		
図面名	全体一般図		
縮尺	図示	図面番号	1/1
春日部市役所道路建設課			